

# 商工業活性化ビジョン 第3期短期行動計画

2016～2018

大府ブランドを世界に!

平成28年4月



大府商工会議所

# 大府商工会議所憲章

大府商工会議所は、“大府ブランドを世界に”の崇高なビジョンの基、時代の流れを読み、世界に発信できる“大府ブランド”の創造に向け、地域経済の活性化と「住んで良し」「訪れて良し」の魅力ある地域づくりに、地域一丸となって取り組みます。

## ＜基本理念＞

我々は、地域の総合経済団体として、地域社会の繁栄のため、  
「貢献」を旨とし、  
「地域への貢献」  
「社会への貢献」  
「世界への貢献」を目指します。

## ＜行動規範＞

我々は、  
「情熱」と「使命感」を持ち、  
失敗を恐れず、  
「チャレンジ精神」をモットーに  
スピード感を持って行動することを誓います。

平成27年5月27日

大府商工会議所

会頭 木村 勝昭

# 目 次

○ はじめに	
Ⅰ 第3期短期行動計画の全体像	1
Ⅱ 第3期短期行動計画の指針と方策	2
Ⅲ 商工業活性化ビジョン第3期短期行動計画(2016～2018)	9
○ 策定審議会名簿	13
○ 協賛広告	14

# はじめに

大府商工会議所は、第3期短期行動計画を策定するに当たり、新たに基本理念を『貢献』とし、「健康」という揺るぎない価値観を共有する事業内容といたしました。

第2期短期行動計画は、「商工業活性化ビジョン2009～2018」＜大府ブランドを世界に！＞のフラッグシップのもと、「事業（組織・運営）の見直しと活性化」をコンセプトに掲げて事業を進めて参りました。

第3期短期行動計画のコンセプトは、「連携による相乗効果の創出」とし、「商工業活性化ビジョン」の集大成となる5つの基本テーマの下に年次目標を目指す事業内容といたしました。

『人づくり』では、中小企業会員の持続的発展の鍵となる、リーダーと現場に即した人材育成事業と研修修了生のネットワーク形成の場づくりの事業を引き続き展開してまいります。新たな取り組みとして「新規加入会員の交流事業」と人手不足を背景とした「中小企業の人材確保支援事業」を追加しました。

『ものづくり』では、地域の「生活支援ロボット」の特区認定による新たなヘルスケア産業の取り組みに合わせて、医療・健康・福祉分野等での産学連携と中小企業の技術の専門性を高めるための公的支援事業の活用を促進し、新事業を広域に発信する「産学官連携」事業をめざします。「新市場を開拓するための企画・販売力の向上」、「海外事業展開の支援」と「新産業の誘致と育成」事業により、ものづくり技術を活かした、新しい産業構造の創出を推進して参ります。

『まちづくり』では、「ウェルネスバレー推進会議」での事業化プロジェクトによる新事業と大府市の「ウェルネスバレーブランディング認定制度」が連携して、新商品・サービスを開発し、加えて、「地域の特長を活かしたまちづくり」と連携して着地型観光開発及びインバウンドを視野に入れた個店力の向上を重点的に取り組み、「健康」という新たなコンセプトの基に、魅力あるまちづくりを進めて参ります。

『環境保全の推進』では、環境行動計画に基づく事業を継続し、省エネに関する補助制度の活用支援とともに、今まで構築してきた省エネ診断・省エネモデル事業支援の仕組みを活かし、活用企業の拡大を図ります。

『IT化の推進』では、IT推進会議が検討し、リニューアルされたホームページにFacebookページを創設し、会員事業所紹介の「まっちふる大府」の充実を図るとともに、時代に対応した情報発信について検討を進めてまいります。

第3期短期行動計画は、「大府商工会議所商工業活性化ビジョン」の集大成として会員企業の支援と併せて、これまで積み上げてきた様々なマネジメントが、今後の商工会議所活動の推進力として、新たな活性化ビジョンに引き継がれ、地域の活性化に繋がっていくことを期待しています。

平成28年4月

大府商工会議所  
会頭 木村 勝昭

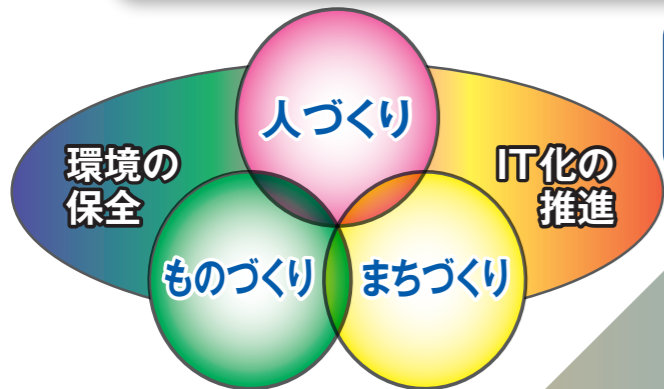


# I. 大府商工業活性化ビジョンの全体像

<2009～2018>

**Our Philosophy**  
**貢献**  
 ・地域への貢献  
 ・社会への貢献  
 ・世界への貢献

”大府ブランドを世界に”



**第2期短期行動計画**  
 <事業(組織・運営)の見直しと活性化>

- 新社会人学舎
- 橋本実践塾
- 産学官連携交流会
- ウェルネスバレーフェスタ
- 環境行動計画
  - <新たな会議体の創設>
  - ウェルネスバレー推進会議
  - IT推進会議
  - <委員会の活性化>
  - 地域開発委員会

**第1期短期行動計画**  
 <重点事業の推進>

- 新社会人学舎
- ものづくり塾
- 産学官連携交流会
- ウェルネス研究会

基盤整備

**27年度大府市への提言・要望**

- 1 土地利用等の見直し
- 2 幹線道路等の整備促進
- 3 あいち健康の森を活かしたまちづくり
- 4 安心安全のまちづくり、生活インフラ整備
- 5 市街地の活性化
- 6 意欲ある事業者への支援
- 7 環境行動計画に基づく環境対策の推進
- 8 大府市商工会館等の整備
- 9 その他

**商工会議所の基盤整備**

- 1 組織率の向上
- 2 財政基盤の充実

## 大府商工会議所 第3期短期行動計画(2016-2018) <連携による相乗効果の創出>

人づくり

**人材力の向上**

- リーダーづくり**
  - ①「新社会人学舎」の継続開催
  - ②創業・起業家への支援
- 現場人材力の向上**
  - ①「橋本実践塾」による現場力強化と人づくり
- 中核人材の育成**
  - ①専門知識と経験を有する人材育成

**ネットワークづくり**

- 会員間のネットワーク形成**
  - ①研修会修了生による人的交流事業
  - ②新規加入会員の交流事業
- 人材確保**
  - 中小企業の人材確保支援事業**
    - ①公的機関との連携による人材確保支援

ものづくり

**経営基盤の確立**

- 新規技術や専門性の高度化**
  - ①産学官連携事業の推進
  - ②新事業開発のための公的支援事業の活用
- 企画・販売力の向上**
  - ①新市場開拓のための企画・販売力の向上
- 海外事業展開の支援**
  - ①海外視察研修の実施
  - ②海外進出のための支援

**複合型産業基盤の確立**

- 新産業の誘致と育成**
  - ①健康関連企業誘致の働きかけ
  - ②生活支援ロボットセンターの活用
  - ③産産連携による新事業創出

まちづくり

**世界に向けたまちづくり**

- ウェルネスバレーの実現**
  - ①ウェルネスバレー推進会議での事業化推進(ウェルネスバレーブランド化の推進)
  - ②ウェルネスバレーフェスタの開催
  - ③ウェルネスバレーロードの歩道環境整備
  - ④長寿・医療・健康・福祉のMICEの誘致
- 地域の特性を活かしたまちづくり**
  - ①大府市全域及び中心市街地のまちづくりの創造
  - ②空き店舗の活用
  - ③高齢社会に向けた行政との連携

**地域おこし**

**地域の魅力創出**

- ①ウェルネスバレー地域の発信型健康観光事業の推進
- ②特産品のPR事業
- ③観光客の誘致
- ④「ふるさとガイドおおぶ」の継続支援
- ⑤地域コミュニティ事業との協力
- ⑥「花まる OBU プロジェクト」の推進

**地域の魅力につながる個店力のアップ**

- ①地域資源を活用した「健康逸品」の開発・発掘
- ②「健康逸品」のPR
- ③「ふれあいゼミナール」の組織拡充

環境保全

**循環型社会・低炭素社会の実現**

- 省エネの推進**
  - ①「環境行動計画」事業活動の継続実施
  - ②省エネ改善支援の実施
  - ③省エネの普及

**基盤整備**

- 大府商工会議所の基盤整備**
  - ①経営発達支援計画に基づく小規模事業者支援事業「伴走型小規模事業者支援推進事業」の推進
  - ②会議所を支える人づくり(人材発掘会議の創設)
  - ③内外の経済団体との交流事業
  - ④組織率の向上
  - ⑤財政基盤の充実
- 大府市への提言・要望**

IT化

**情報基盤の確立**

- ITの活用促進**
  - ①情報発信ツールの創設
  - ②会議所ホームページの内容充実
  - ③「まっちゃん大府」の充実
  - ④HP等IT化への個社(者)支援

## II. 第3期短期行動計画の指針と方策

### テーマ1. 『人づくり』

#### (1) 人材力の向上

中小企業の継続的な発展のためには、経営者や経営後継者・中核人材が時代の変化を見据えたマネジメントを身につけて実践することである。引き続き実学講座を中心に、現場人材及びリーダーの育成をニーズの高い内容に改変して開催する。

##### 1) リーダーづくり

「新社会人学舎」では、経営後継者及び中核人材育成のための研修会を開催する。講座内容は、「これからの経営」とし、見えない問題を解決する手法を座学とワーキングを交えて学ぶ。創業・起業に対しては、「経営発達支援計画」の下に事業計画書を作成する実践的な内容とする。

##### 2) 現場人材力の向上

「橋本実践塾」は、2S（整理、整頓）による現場力強化と人づくりの実学研修である。年間を通して参加事業所で現場実習を行う実践的な内容とする。成果発表会を毎年1回開催し、終了後には、参加者が社内でリーダー的に活動できる仕組みとする。

##### 3) 中核人材の育成

中小企業の経営者にとって、専門知識と経験を有するリーダーの育成は難しい課題である。指導者の下で経営者の中核人材育成研修として経営者セミナーを実施する。

#### (2) ネットワークづくり

小規模事業者の事業承継や起業・第2創業の人材育成が地域の問題となっている。各研修会修了生の交流の場を創設し、修了生の地域ネットワークを構築する。

##### 1) 会員間のネットワーク形成

- ・「橋本実践塾」・「あきんど塾」「新社会人学舎」の各修了生による交流会を開催する。
- ・加入3年未満の会員に対して、交流会を実施する。新規加入会員企業の事業紹介、商工会議所の事業紹介及び支援体制を知っていただき、会議所とともに会員間のコミュニケーションを図る。

#### (3) 人材確保

中小規模事業者は、人材の確保が困難である。地域として様々な人材確保の機会を作り、新規就職者・中途就業者や障害者の雇用促進を支援する。高等技術専門校や障害者の就業支援機関と連携し、支援事業等を通じて会員企業の人材確保を推進する。

##### 1) 中小企業の人材確保支援事業

- 人材確保のため公的機関との連携による人材確保の支援事業を推進する。
- ・県立高等技術専門校と連携し、新規・中途採用の就労人材確保の支援を行う。
  - ・障害者の就労促進のため、トレーニングセンター等と連携し、就労支援を推進する。

## テーマ2. 『ものづくり』

### (1) 経営基盤の確立

中小企業の経営・技術基盤の強化を図るため、企業に対する新規技術や専門性を高めるための産学官連携事業を推進する。併せて、新市場開拓のためのマッチング事業及び販売力向上セミナーを開催し、公的支援事業を活用するためのコーディネート事業を行う。また、市場のグローバル化に伴い、企業の海外展開をするための情報収集や視察研修と企業連携による海外展開の支援を行う。

#### 1) 企業の新規技術や専門性の高度化

会員企業の経営・技術基盤を高度化するために産学官連携事業を推進し、2017年度以降は成長分野に関する事業のあり方などを見据えて内容を再検討する。

中小企業の技術力・経営力を高度化するために、大学・公的試験機関の先進技術を移転し、金融機関の支援及び専門家・コーディネーターとの連携を図る。

また、新製品や新事業開発のため、公的支援事業の説明会開催および支援事業申請に際して、職員、コーディネーターと専門家等による申請書の書き方の説明会を開催する。

新規起業者や小規模事業者に対して課題解決策の提案から、事業化のサポートを行い、地域の創業支援を強化する。

#### 2) 企画・販売力の向上

新市場の開拓をするために市場動向調査や、販売力向上セミナーの開催及び製販ドリブン事業（マッチング商談会）などへの出展を支援する。

#### 3) 海外事業展開の支援

海外展開の情報発信と合わせて、海外視察研修を実施する。  
海外進出のための支援制度・補助金情報のHP掲載を行う。

### (2) 複合型産業基盤の確立

愛知県の『近未来技術実証特区』が国家戦略特区に認定された。2015年7月には、国立長寿医療研究センターの「高齢者生活支援ロボットセンター」、愛知県の「生活支援ロボット実用化支援センター」及び研修センターが設置された。

地域の特長を活かし、「あいち健康の森」周辺地域における、ヘルスケア産業の拠点化を目指す。健康関連企業の誘致活動に加え、生活支援ロボット実用化センターを活用し、医療・福祉等関連事業の支援を行う。

#### 1) 新産業の誘致と育成

「高齢者生活支援ロボットセンター」の国家戦略特区の立地地域として、大府市や所轄機関と連携し、健康関連企業の誘致の働きかけをする。また、「生活支援ロボット実用化支援センター」を活かした介護福祉用具及び生活支援ロボットの勉強会を開催し、開発、普及の支援を行う。企業連携による医療・介護・福祉機器（具）の開発の取り組みに対して、必要により新たな産産連携の構築に向けた支援と併せて「ウェルネス開発研究会」の継続支援を行う。



# テーマ3.『まちづくり』

## (1)世界に向けたまちづくり

「ウェルネスバレー構想」の実現に向け、東浦町商工会との「ウェルネスバレー推進会議」による、事業化を目指したプロジェクトの立ち上げや、行政との連携による、「ウェルネスバレーブランド認定制度」を活用し、ブランド化に向けた商品・サービスの開発を支援する。

地域の魅力を創出する商品やサービスを開発し、「ウェルネスバレーフェスタ」や「地域観光事業」を通じて交流人口の増加につなげ経済効果を高める。併せて、歩道環境の整備、中心市街地の開発や空き店舗の活用など、特性を活かしたまちづくりの促進を図る。

### 1) ウェルネスバレーの実現

「ウェルネスバレー推進会議」（大府商工会議所・東浦町商工会の共同会議体）において、ウェルネスバレー構想の実現に向けた事業化の検討を行う。

#### 【ウェルネスバレーブランド化の推進】

大府市が取り組む「ウェルネスバレーブランド認定制度」と連携し、「ウェルネスバレー推進会議」が一部の運営を担う。特長ある商品・サービスをウェルネスバレーブランドとして認定し、地域のブランド商品・サービスとして発信する。

#### 【ウェルネスバレーフェスタの開催】

ウェルネスバレーフェスタは、各団体で構成する実行委員会方式により、毎年1回開催する。地域の特長を活かす発信の場とし、交流人口の増加を図る。

#### 【ウェルネスバレーロードの歩道環境整備】

JR大府駅とJR尾張森岡駅から「あいち健康の森」に繋がる歩道を「ウェルネスバレーロード」とし、行政が主導する歩道整備と公園に繋がる歩道に「花まるOBUプロジェクト」のハナモモを始めとする植栽事業と連携を図り、域内外からの参加者に「あいち健康の森」までの道程を花でおもてなしをする。

#### 【長寿・医療・健康・福祉関連のMICE（会議・イベント・展示会等）の誘致】

地域の特長である、長寿・医療・健康・福祉関連のMICEを誘致する。また、「あいち健康プラザ」の宿泊施設と連携したスポーツ大会やイベント等の誘致を図る。

### 2) 地域の特性を活かしたまちづくり

#### 【大府市全域及び中心市街地のまちづくりの創造】

まちづくりについて、「地域開発委員会」において議論した成果を大府市に対して提言をする。

#### 【空き店舗の活用】

商店街の空洞化が進んでいる。空き店舗の実態調査とニーズ調査を行い、空き店舗を活用する事業を企画する。

#### 【高齢社会に向けた行政との連携】

ウェルネスバレーの理念の実現のため、大府市の認知症サポーター登録事業に企業の認知症サポーター登録を促す。



## (2) 地域おこし

『健康』をキーワードとした地域活動を展開する。地域資源を活かした観光開発事業と、ウェルネスバレーブランド認定商品・サービスを開発し、相乗効果を活かした地域おこしを行う。

### 1) 地域の魅力創出

#### 【ウェルネスバレー地域の発信型健康観光事業の推進】

新たに会議所内に「観光協議会」を設置し、健康観光事業を推進する。また、「大府市観光協会」「ふるさとガイドおおぶ」「あいち健康プラザ」と連携し、健康観光コースの開発を行う。

#### 【特産品のPR事業】

大府物産アンテナショップの展開を推進する。知多半島観光圏協議会等と連携し、観光物産展を開催する。また、「おおぶ ふるさと便」の創設を検討し、その実現を目指す。

#### 【観光客の誘致】

健康観光を機軸としたインバウンドコースを創成し、ファムトリップ（旅行会社を地域観光に招待するツアー）による国内外の旅行会社へプロモーションを実施する。

#### 【「ふるさとガイドおおぶ」の継続支援】

「ふるさとガイドおおぶ」への支援を継続させるとともに、その活躍の場を提供する。

#### 【地域コミュニティ事業等との協力】

地域コミュニティの行事に協力し、各行事を盛り上げていく。

#### 【「花まるOBUプロジェクト」の推進】

大府市および緑化推進団体と連携し、その一環として、ハナモモの植樹を展開している。ハナモモの種の収穫ツアー・ボランティアによる育苗・オーナー制度によるハナモモの植樹を「あいち健康の森公園」で実施し、すでに500本余り植樹し、3年後には1000本の目標を掲げている。春には、公園内のハナモモの開花が見られ、樹齢を重ねる毎に「ハナモモの名所（桃源郷）」として「まちづくり」の拠点となり、交流人口の拡大を図る。

「花まるOBUプロジェクト」を持続可能な活動団体とするため、NPO法人化への支援を行う。

### 2) 地域の魅力につながる個店力のアップ

- ・個店力向上のために「一店逸品運動（げんき商店街推進事業）」を展開し、「地域資源活用商品」「健康逸品サービス」を開発するとともに人材発掘・育成を行う。
- ・「健康グルメ大会」などの実施や大府飲食店マップを作成し、広くPRしていく。
- ・「ふれあいゼミナール」の組織拡充など、地域コミュニティと連携して、子どもたちに対する体験学習の場の提供などを行い、未来を担う青少年の育成に協力する。

## テーマ4. 『環境保全の推進』

### (1) 循環型社会・低炭素社会の実現

「環境行動計画」の継続推進により、省エネルギーによる低炭素社会の実現を目指す。

省エネルギーの推進により、CO<sub>2</sub>削減を目指すとともに、個別企業の省エネルギー対策を行う自発的な活動につなげる。省エネ補助金の説明会の開催や相談窓口を設置して、その実現に向けた支援を行う。

#### 1) 省エネの推進

##### 【環境行動計画事業活動の継続実施】

省エネの推進事業は、専門家による「省エネ診断」を実施して、会員事業所のエネルギー使用量削減に貢献する。

##### 【省エネ改善支援の実施】

省エネ対策のモデル事業を実施するにあたり、省エネに係る補助金の申請を支援するとともに、補助金の説明会や実施企業の成果発表会を行う。

##### 【省エネの普及】

省エネ相談窓口を設置し、省エネに関する支援を行う。

## テーマ5. 『IT化の推進』

### (1) 情報基盤の確立

IT化は、情報の共有手段として単に情報の発信のみならず、生活・文化・学術・防衛・生産・金融などにおいて情報があらゆる場面に革新をもたらすこととなるため、情報基盤の強化を図る。

「IT推進会議」を中心に事業内容を検討する。

#### 1) ITの活用促進

##### 【情報発信ツールの検討】

IT推進会議において会員に向けた情報発信の内容を検討する。メールマガジンを開設し、実効性のある情報発信事業を実現する。

##### 【会議所ホームページの内容充実】

ホームページを暫時更新し、新たにフェイスブックページを創設する。SNSは、利用者の声を各種事業の展開に活用するためのツールとして開設する。

##### 【「まっちふる大府」の充実】

会員事業所紹介のポータルサイト「まっちふる大府」は、事業者の魅力や有益な情報を顧客へ発信するため、親しみのある構成に努め、掲載事業者の更なる充実により訴求力の強化を図る。

##### 【IT活用への個社(者)支援】

新規にIT化に取り組む会員企業に対して、ホームページの作成支援を行い、更新も含め、個社(者)の魅力を発信できる情報ツールの構築を支援する。

## テーマ6. 『基盤整備』

### (1) 大府商工会議所の基盤整備

大府商工会議所の基盤整備について、経済環境の変化に合わせて、組織運営の改革改善を図らなければならない。市民活動や他機関との交流事業を展開する。

#### 【経営発達支援計画に基づく小規模事業者支援事業】

大府商工会議所と東浦町商工会が共同で策定し、認定された経営発達支援計画による「伴走型小規模事業者支援推進事業」を推進する。

#### 【会議所を支える人づくり】

会議所の発展の鍵となる会員企業と職員の人材育成を強化する。

新たに「人材発掘会議」を創設し、会員の中から会議所を支えていただく人材を発掘する。

女性会・青年部との連携により組織強化を図る。

#### 【内外の商工会議所との交流事業】

大府市の姉妹提携先の経済団体との交流事業を推進する。交流協定を締結し、相互の視察研修等を行う。

#### 【組織率の向上】

会員に対する入会メリットの事業を推進し、平成30年に68.4%を目標とする。

#### 【財政基盤の充実】

会員数の増加を柱に会費収入の改善を図るとともに、収益事業の調査、再検討を行う。

### (2) 大府市への提言・要望

「大府商工業活性化ビジョン」の推進は、約7年の経過を経て、当初計画していた事業が順次実態として定着しつつある。

第3期短期行動計画では、会議所が目指してきた各事業を開花させる段階である。基盤整備事業は、大府市が担うべき道路整備等行政に係る事業として、具体的な事業の提言や要望をしてきた。大府商工会議所は、行政が策定する基本計画や実施計画の策定にあたっては、総合経済団体として連携することを提言する。

#### 【大府市に対する提言・要望内容】要約

##### 1) 土地利用等の見直し

産業構造の変化に対応する市街化調整区域の見直しと工業団地の開発

##### 2) 幹線道路等の整備促進

都市計画道路「大府東浦線」をはじめとする幹線道路等の整備促進

##### 3) あいち健康の森を活かしたまちづくり

- ・「ウェルネスバレー構想の実施計画」策定
- ・ウェルネスバレー周辺施設整備
- ・ウェルネスバレーロードの歩道環境整備
- ・健康都市大府の知名度をあげるために健康に関する世界会議の誘致や大規模国際イベント等の開催

##### 4) 安心・安全のまちづくり、生活インフラ整備

- ・警察署の誘致：共和駅西交番誘致
- ・地震・豪雨等の災害予防対策

## 5) 市街地の活性化

- ・市、市議会、地域、会議所一体となった市街地の活性化に取り組む。
- ・市議会への「まちづくり特別委員会」の設置を提言するとともに、市主導による「中心市街地活性化基本計画」の策定

## 6) 意欲ある事業者への支援

- ・「大府市中小企業の振興でまちを元気にする条例」をより具現化するための「基本計画」、「実施計画」の策定
- ・第2創業・起業に対する助成金・補助金制度の創設
- ・産業支援センター（O-Biz・仮称）の立ち上げへの協力
- ・店舗の新設、空き店舗改修補助金の創設
- ・「観光ビジョン」の策定
- ・大府駅に観光協会の独立事務所の設置
- ・健康関連商品、大府の特産品のアンテナショップの設置

## 7) 環境行動計画に基づいた環境対策の推進

環境関連事業の企業誘致及び助成制度の創設

## 8) 大府市商工会館等の整備

地域産業振興の基盤を担う会議所の活動拠点となる会館等の整備

## 9) その他



### Ⅲ. 大府商工会議所商工業活性化ビジョン第3期短期行動計画(2016～2018)

商工業活性化ビジョン行動計画のフレーム			目 標	第3期短期行動計画				
ビジョンテーマ	指 針	方策（行動メニュー）		2016年度	2017年度	2018年度		
1. 人材力向上	(1) 人材力の向上	1) リーダーづくり	①「新社会人学舎」の継続開催	講座参加者数 平均20名/年以上	「新社会人学舎」の継続開催	参加者アンケート結果による企画メンテ	会員アンケート結果による新企画検討	
			②創業・起業家への支援	創業塾の開催	後継者の実情調査の実施	調査結果を踏まえ事業の展開	調査結果を踏まえ事業の展開	
		2) 現場人材力の向上	①「橋本実践塾」2S（整理・整頓）による 現場力強化と人づくり	参加者（5社/1グループ） 2グループ/年以上	継続開催	継続開催	継続開催	
	(2) ネットづくり	1) 会員間のネットワーク 形成	①講習会修了生による人的交流事業	講習会修了生の交流会 開催（研修会終了時）	各セミナー講習会等の修了生による交 流会の開催	各セミナー講習会等の修了生による交 流会の開催	各セミナー講習会等の修了生による交 流会の開催	
			②新規加入会員の交流事業	参加者30名/年以上	継続実施 アンケート結果による企画の見直し	継続実施 アンケート結果による企画の見直し	継続実施 アンケート結果による企画の見直し	
		3) 中核人材の育成	①専門知識と経験を有する人材育成	経営者セミナー開催 1回/年	中核人材育成の経営者セミナー開催	中核人材育成の経営者セミナー開催	中核人材育成の経営者セミナー開催	
	(3) 人材確保	1) 中小企業の人材確保 支援事業	①公的機関との連携による人材確保支援	新規・中途採用、障害者雇用 による人材確保	ニーズ調査と予算計画 先行事例調査（公的機関との連携） 県立高等技術専門学校との連携	雇用ニーズ調査 新規・中途採用、障害者のトレーニン グセンター等との連携実施 県立高等技術専門学校との連携	新規・中途採用、障害者のトレーニン グセンター等との連携実施 県立高等技術専門学校との連携	
			1) 企業の新規技術や専門 性の高度化	①産学官連携事業の推進	新規企業出展拡大 新規連携事業 1件/年 参加者230名以上 出展数45以上	新規出展企業の拡大 新規連携事業 1件/以上  2017年度以降の開催についての検討	検討結果の企画による	検討結果の企画による
				②職員・コーディネーターによる新事業開発のための 公的支援事業の活用	モノづくり補助金等の申請件 数の増加	補助金説明会の開催	補助金説明会の開催	補助金説明会の開催
	2. 経営基盤の確立	2) 企画・販売力の向上	①新市場開拓のための企画・販売力の向上	セミナー開催 1回/年	販売力向上セミナーの開催	販売力向上セミナーの開催	販売力向上セミナーの開催	
出展件数 10件/年以上				行政出展ブースへの会員企業の出展支 援	会員企業のブースへの出展支援	会員企業のブースへの出展支援		
3) 海外事業展開の支援		①海外視察研修の実施	海外視察研修開催 1回/年	海外視察研修の実施	アンケートによる海外研修の内容検討	計画に基づく実施		
		②海外進出のための支援 （海外展開情報の発信）	海外支援制度・補助金情報の HP掲載	海外展開支援制度の紹介 （情報のHPリンク構築）	海外展開支援制度の紹介 （情報のHPリンク構築）	海外展開支援制度の紹介 （情報のHPリンク構築）		
(2) 複合型産業 の確立	1) 新産業の誘致と育成	①健康関連企業誘致の働きかけ	大府市土地利用計画見直しの 提言及び参画	大府市土地利用計画見直しの提言及び 参画	大府市土地利用計画見直しの提言及び 参画	大府市土地利用計画見直しの提言及び 参画		
		②生活支援ロボットセンターの活用 （医療・福祉等関連事業の支援）	生活支援ロボットセンターと の共同事業の実施	生活支援を含めたロボットの勉強会 の実施 アンケートによる必要性の調査	ロボット勉強会の開催 生活支援ロボット勉強会の実施・検証	ロボット勉強会の開催 生活支援ロボット勉強会の発表会		
		③産産連携による新事業創出	新たな産産連携の構築	新たな産産連携の構築支援 ウェルネス研究会の継続支援	新たな産産連携の構築支援 ウェルネス研究会の継続支援	新たな産産連携の構築支援 ウェルネス研究会の継続支援		

商工業活性化ビジョン行動計画のフレーム			目 標	第3期短期行動計画			
ビジョンテーマ	指 針	方策（行動メニュー）		2016年度	2017年度	2018年度	
3・まちづくり【地域活性化】	(1)世界に向けたまちづくり	1) ウェルネスバレーの実現	①「ウェルネスバレー推進会議」での事業化推進【ウェルネスバレーブランド化の推進】(大府市と連携、ブランドの拡充)	ウェルネスバレーブランド(大府市との連携事業の拡充)	ウェルネスバレーブランド 広報・申請受付・管理実務	ウェルネスバレーブランド 広報・申請受付・管理実務	ウェルネスバレーブランド 広報・申請受付・管理実務
			②ウェルネスバレーフェスタ開催(あいち健康の森での交流賑わい拠点事業)	ウェルネスバレーフェスタの継続実施(1回/年)	継続実施	継続開催	継続開催
			③ウェルネスバレーロードの歩道環境整備	ハナモモ及び黄色い花の普及と植栽	ハナモモ及び黄色い花の普及・植栽(ウェルネスバレーロード沿いの道路・河川敷)	ハナモモ及び黄色い花の普及・植栽(ウェルネスバレーロード沿いの道路・河川敷)	ウェルネスバレーロード植栽事業の活動団体への移管
			④長寿・医療・健康・福祉関連のMICEの誘致	MICEの誘致(会議・イベント・展示会等)	高校・大学のスポーツ・文化系合宿誘致	組織の全国大会、スポーツ大会、合宿などの誘致	MICE 5本誘致
		2) 地域の特性を活かしたまちづくり	①大府市全域及び中心市街地のまちづくりの創造	大府市への提言	地域開発委員会での検討 成果物を大府市への提言・協議	開発に向け、市との協議	開発に向け、市との協議
			②空き店舗の活用	空き店舗の調査・活用	空き店舗の調査	空き店舗の活用具体策検討 不動産会社とのマッチング	空き店舗の活用具体策検討 不動産会社とのマッチング
			③高齢社会に向けた行政との連携	認知症サポーター登録への協力	認知症サポーター登録の会員企業への声かけ	認知症サポーター登録の会員企業への声かけ	認知症サポーター登録の会員企業への声かけ
			④「ふるさとガイドおおぶ」の継続支援(観光ガイド研修会の支援)	ガイド研修会支援 ガイド活動支援	ガイド研修会の開催支援 ガイド活用10件/年	研修会の継続支援 ガイド活用20件/年	研修会の継続支援 ガイド活用60件/年
	(2)地域おこし	1) 地域の魅力創出	①ウェルネスバレー地域の 発信型健康観光事業の推進  ・健康観光旅行コースの開発 ・あいち健康プラザとの連携	会議所内部組織としての「観光協議会」の設置	「観光協議会」の設置(観光インバウンドの体制づくり)	「観光協議会」の展開	「観光協議会」の展開
				健康観光コースの商品開発	・観光コースをカテゴリー別まとめ ・サイクリングイベント事業者の宿泊企画事業支援 ・大府マイスターの設立検討	健康観光コースの開発 健康観光コース掲載のパンフレット作成 ・大府マイスターの設立・展開	健康観光コースの開発 健康観光コースパンフレットのブラッシュアップ ・大府マイスター展開
			②特産品のPR事業	アンテナショップの設置	アンテナショップ開設を市と検討	アンテナショップ開設への実施計画	アンテナショップ開設
				観光物産展開催「おおぶふるさと便」の創設	観光物産展の検討(知多半島観光圏協議会との連携協議) 「おおぶふるさと便」の検討	名古屋市内での観光物産展開催(知多半島観光圏協議会との連携) 「おおぶふるさと便」の実証・検証	愛知県外での観光物産展開催(知多半島観光圏協議会との連携) 「おおぶふるさと便」の実証
			③観光客の誘致	インバウンドコースの創成	インバウンドコース検討	インバウンドコース検証	インバウンドコース検証
				ファミトリップの創成(旅行会社を招待するツアー)	ファミトリップの計画・検討(観光客の誘客促進のため、旅行会社を大府市・知多半島への招待ツアー)	海外の旅行会社へプロモーション実施 ファミトリップ実施	海外の旅行会社へプロモーション実施 ファミトリップ実施
2) 地域の魅力につながる個店力のアップ	①地域資源を活用した「健康逸品」開発・発掘 ・「一店逸品運動」(げんき商店街推進事業)の実施 ・「健康逸品」事業参加の人材発掘・育成	健康逸品の資源開発・発掘	健康逸品定義の整理 健康逸品の開発・発掘	健康逸品定義の格付 開発・発掘2品/年	開発・発掘2品/年		
		「健康逸品」事業参加店60店/年以上	継続実施	継続実施	継続実施		
		人材発掘・育成 2人/年	講習実施 人材発掘	2人/年 人材発掘	2人/年 人材発掘		
		健康グルメ大会の開催	健康グルメ大会開催に向けての内容検討	健康グルメ大会開催に向けての資源の造成	健康グルメ大会の開催		
②「健康逸品」のPR ・「健康グルメ大会」の創設 ・健康食にこだわった「飲食店マップ」の作成	「飲食店マップ」の作成	飲食店マップ作成のための調査・とりまとめ	飲食店マップの作成・設置依頼 健康観光コース：飲食店、市内外のホテルとの連携	飲食店マップの設置依頼 県外の旅行会社への展開			
	③「ふれあいゼミナール」の組織拡充	夏・冬で70講座以上	夏・冬で70講座以上	夏・冬で70講座以上	継続開催		

商工業活性化ビジョン行動計画のフレーム			目 標	第3期短期行動計画			
ビジョンテーマ	指 針	方策（行動メニュー）		2016年度	2017年度	2018年度	
4・環境保全の推進	(1) 低炭素社会・循環型社会の実現	1) 省エネの推進	①「環境行動計画」事業活動の継続実施	省エネ改善モデル事業所 8社/年	継続実施	継続実施	継続実施
			②省エネ改善支援の実施 (省エネ診断、省エネ補助金の活用)	省エネ補助金説明会 1回/年	省エネモデル事業の成果発表会実施 省エネモデル事業の情報発信	省エネモデル事業の成果発表会実施 省エネモデル事業の情報発信	省エネモデル事業の成果発表会実施 省エネモデル事業の情報発信
			③省エネの普及	省エネ相談窓口の設置	省エネ相談窓口の設置	省エネ相談窓口の運営	省エネ相談窓口の運営
5・IT化の推進	(1) 情報基盤の確立	1) ITの活用促進	①情報発信ツールの創設	会議所メルマガ等の開設	メルマガ等開設に向けての内容検討	メルマガ等開設に向けての準備	メルマガ等の開設
			②会議所ホームページの内容充実 (フェイスブックページの新設)	フェイスブックページの開設	フェイスブックページの開設検討	フェイスブックページの開設	フェイスブックページの継続実施
				HP特集記事メンテ数 4回/年	掲載内容の充実	掲載内容の充実	掲載内容の充実
			③「まっちふる 大府」の充実	追加掲載数の増加	12事業所/月	12事業所/月	12事業所/月
			④HP等IT化への個社（者）支援	IT化への支援	継続実施	継続実施	継続実施



商工業活性化ビジョン行動計画のフレーム			目 標	第3期短期行動計画			
ビジョンテーマ	指 針	方策（行動メニュー）		2016年度	2017年度	2018年度	
6・基盤整備	(1)大府商工会議所の基盤整備	①経営発達支援計画に基づく小規模事業者支援事業「伴走型小規模事業者支援推進事業」の推進	・経営計画書作成 ・後継者の実情調査の実施	16事業所 後継者の実情調査の実施	19事業所 実情調査結果を踏まえ事業の展開	22事業所 実情調査結果を踏まえ事業の展開	
		②会議所を支える人づくり	「人材発掘会議」の設置	「人材発掘会議」の開催	「人材発掘会議」の継続開催	「人材発掘会議」の継続開催	
		③内外の経済団体との交流事業	大府市の姉妹都市経済団体との交流協定締結	大府市姉妹都市の経済団体との役員、部会、委員会、支部視察研修により交流協定の検討	大府市姉妹都市の経済団体との役員、部会、委員会、支部視察研修により交流協定の締結	役員、部会、委員会、支部視察研修により交流を図る	
		④組織率の向上	組織率目標：H30年68.4% H28年3月 59.3% (1,707/2,881)	組織率63.2%、1,822会員 ・加入勧奨の実施 ・会員間の交流促進実施	組織率66.7%、1,922会員 ・加入勧奨の実施 ・会員間の交流促進実施	組織率68.4%、1,972会員 ・加入勧奨の実施 ・会員間の交流促進実施	
		⑤財政基盤の充実	・会員数増加による会費収入源の拡大 ・収益事業の調査・検討	・加入勧奨の実施 ・月刊会報配送サービス ・有料講習会の調査・検討 ・新規共済制度の調査	・加入勧奨の実施 ・月刊会報配送サービス ・有料講習会の導入 ・新規共済制度の検討	・加入勧奨の実施 ・月刊会報配送サービス ・有料講習会の検証 ・新規共済制度の導入	
	【27年度大府市への提言・要望事項要旨】			提言・要望事項の現状把握、実施に向けた検討	年度ごとの提言・要望書の提出 提言要望事項のフォロー	年度ごとの提言・要望書の提出 提言要望事項のフォロー	年度ごとの提言・要望書の提出 提言要望事項のフォロー
	1	土地利用等の見直し	産業構造の変化に対応する市街化調整区域の見直しと工業団地の開発				
	2	幹線道路等の整備促進	都市計画道路「大府東浦線」を始めとする幹線道路等の整備促進				
	3	あいち健康の森を活かしたまちづくり	「ウェルネスバレー構想実施計画」の策定				
			ウェルネスバレー周辺施設整備				
			ウェルネスロードの歩道環境整備				
		健康都市大府の知名度をあげるために健康に関する世界会議の誘致や大規模国際イベント等の開催					
4	安心・安全のまちづくり、生活インフラの整備	警察署の誘致：共和駅西交番誘致					
		地震・豪雨等の災害予防対策					
5	市街地の活性化	「まちづくり特別委員会」の設置					
		大府駅東南部再開発を見据えた「中心市街地活性化基本計画」の策定					
6	意欲ある事業者への支援	「大府市中小企業の振興でまちを元気にする条例」にかかる「基本計画」並びに「実施計画」の策定					
		第2創業・起業に対する助成金・補助金制度の創設					
		大府市産業支援センター（「O-biz」・仮称）の立ち上げへの協力					
		店舗の新設、空き店舗改修補助金の創設					
		「観光ビジョン」の策定					
		大府駅に観光協会の独立事務所の設置					
		健康関連商品、大府の特産品のアンテナショップの設置					
7	環境行動計画に基づいた環境対策の推進	環境関連事業の企業誘致及び助成制度の創設					
8	大府市商工会館等の整備	地域産業振興の基盤を担う会議所の活動拠点となる会館等の整備					



# 商工業活性化ビジョン第3期短期行動計画策定審議会名簿

平成28年3月31日

役 職	氏 名	部会等役職	事業所名	事業所役職
会 長	深 谷 洋 二	商 業 部 会 長	(有)ステーション・イン・大府	代表取締役会長
委 員	古 市 晃 久	商 業 部 会 幹 事	フリックイン福井(株)	専 務 取 締 役
委 員	野 村 隆	製 造 業 部 会 長	千代田工業(株)	代表取締役社長
委 員	中 本 和 則	製 造 業 部 会 幹 事	(有)矢田化学工業	代 表 取 締 役
委 員	早 川 建 志	建 設 業 部 会 長	(株)愛知工務店	代 表 取 締 役
委 員	大 和 田 宏 之	建 設 業 部 会	大府造園土木(有)	代 表 取 締 役
委 員	坂 野 俊 直	情 報 ・ 物 流 ・ サ ー ビ ス 業 部 会 長	大東興産(株)	代表取締役会長
委 員	櫻 井 義 道	情 報 ・ 物 流 ・ サ ー ビ ス 業 部 会 幹 事	桜井指圧治療院	院 長
委 員	岩 田 守 弘	環 境 行 動 計 画 ・ ISO 特 別 委 員 長	住友重機械工業(株)名古屋製造所	総 務 課 長
委 員	牧 之 瀬 昭	青 年 部 会 長	(株)共和カメラ	代 表 取 締 役
委 員	服 部 啓 子	女 性 会 会 長	(有)ふじや酒店	取 締 役
委 員	坂 野 治 郎	大府青年会議所	(有)坂野商会	代 表 取 締 役
委 員	井 上 雅		大府商工会議所	専 務 理 事
アドバイザー	日 高 章	製 造 業 部 会 副 部 会 長	日多加産業(株)	代 表 取 締 役
アドバイザー	野々村元男		大府商工会議所	コーディネーター

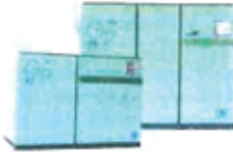
事 務 局	阿 知 波 修	大府商工会議所	事 務 局 長
	鏡 味 勝 正		事 務 局 次 長
	間 瀬 計 行		事 務 局 次 長
	伊 藤 昌 彦		まちづくり推進課長
	加 古 吉 彦		所 長 補 佐
	小 久 保 友 博		主 任
	梶 浦 雅 之		主 事
	梶 本 典 史		主 事



販売・据付・修理・レンタル

□空圧設備

コンプレッサー、エアードライヤー



□油圧設備

油圧ユニット、油圧シリンダー



□水処理設備

遠心分離機、フィルタープレス



□電源設備

非常用発電機、UPS



□環境設備

破碎機、振動ふるい

技術と信頼で未来を拓く

## 大和機工株式会社

代表取締役社長 坂井 修

〒474-0071 愛知県大府市梶田町1-171

TEL:0562-47-2164 FAX:0562-46-8966

<http://WWW.daiwakiko.co.jp>

豊田自動織機グループ

モノづくりのリーディングカンパニー



## イズミ工業株式会社

IZUMI MACHINE MFG.CO.,LTD



〒474-8510 愛知県大府市北崎町清水1-3

TEL(0562)47-3141(代) FAX(0562)46-7528

<http://www.izumi-mfg.co.jp/>



オオブユニティは、環境総合企業です。

# UNITY

掲載は順不同





人生の節目に  
腕時計を……

正規販売店 **HASSIN**  
WATCH & JEWELLERY

HP : [www.hassin.co.jp](http://www.hassin.co.jp) TEL : 0562(48)8811 月曜定休



お客様に安心と感動を提供する  
**千代田工業株式会社**

〒474-0001  
愛知県大府市北崎町大島23番地  
TEL(0562)47-5313(代)  
FAX(0562)47-5380



JQA-EM6899  
本社



JQA-QMA14660



JQA-AU0267

想いをつなげる家創り  
**株式会社 愛知工務店**



〒474-0025 愛知県大府市中央町6-145  
<http://www.aichikoumuten.com>

☎ 0562-48-2131  
FAX 0562-48-2133

掲載は順不同





**オフィスの悩みは、  
お気軽にご相談下さい！**

**NTT西日本 名古屋支店  
名古屋南営業所**

〒455-0014

名古屋市港区港楽 1-13-16

NTT名古屋港ビル

 **0120-927-120**

受付時間：午前9時～午後5時

休業日：土・日・祝日、年末年始（12/29～1/3）

※携帯・PHSからもご利用いただけます。

**切削加工やめませんか！**

(株)半谷製作所が開発した  
**精密プレス新工法**

**フレモフォーミング®**

プレスダレ『ゼロ』  
破断面『ゼロ』  
コスト約30%削減

■独自の金型技術により、材料の流れを自由自在にコントロール！

■従来、鍛造・切削でしか成しえなかった精密形状を、一般のメカプレス機で、ファインブランキング同等以上の精度を確保、貴社のコストダウンに貢献いたします。



**株式会社 半谷製作所**

HANYA

■本社：愛知県大府市／衣浦工場：愛知県半田市  
■お問合せ窓口：0569-28-1153(営業部直通)

**自然と暮らしにつながる、  
モノづくり。**



街や暮らしの、  
多彩なシーンに息づく技術。  
ページをめくると、  
豊田自動織機がそこに。



**豊田自動織機**  
TOYOTA INDUSTRIES

[www.toyota-shokki.co.jp](http://www.toyota-shokki.co.jp)

# 切れにくいものを料理する



(Made in Japan)  
**アプレシブジェットカッタ NC-5AX スギノマシン製**

■加工対象(難切削材)

各種金属材料、磁性体、複合材、CFRP、樹脂、ガラス、セラミックス、石材、チタン、インコネル など

■加工範囲

板厚150t × 幅2,000mm × 長さ4,000mm

■ウォータージェット加工の特徴

- 熱影響を与えない
- 厚物の切断が可能
- 切断代が小さい
- 材質を選ばない
- ピア加工が可能
- 断面形状を保てる



## Metalnics 中島特殊鋼株式会社

〒474-0001 愛知県大府市北崎町遠山211番地  
 TEL (0562) 46-9111(代) FAX (0562) 46-9117

URL <http://www.nakatoku-steel.com/>  
 E-mail [nakatoku@quartz.ocn.ne.jp](mailto:nakatoku@quartz.ocn.ne.jp)

朝食  
 駐車場  
 無料!

ビジネスホテル  
 ステーション・イン・大府

JR大府駅 東口より 徒歩4分

シングルはもちろん2人以上で泊まれる お部屋もございませ  
 ご出張や ご家族・グループでのご利用に どうぞ!



大府市中央町2丁目223-2

**0562-44-4000**

全国推奨観光土産品に選ばれました

清酒  
 清酒

大府の絆  
 共和の絆

(有)ふじや酒店

〒474-0061  
 大府市共和町3-16-12  
 TEL 0562-46-0880 FAX 0562-46-5665  
<http://www7.ocn.ne.jp/~fujiya/>

地球にやさしく、人にこちよい……  
 クルマ環境の未来を見つめて



東海興業株式会社はモール・シール・シートなど、  
 クルマの主要部品の設計・開発・製造を行っています



**東海興業株式会社**

[www.tokaikogyo.co.jp](http://www.tokaikogyo.co.jp)

本社 大府工場 / 〒474-8688 愛知県大府市長根町4-1 TEL (0562)44-1500 (代表)

工場/大府・高浜・衣浦・下条 海外/アメリカ・タイ・中国・インドネシア・ベトナム・インド・メキシコ

掲載は順不同

## 大府商工会議所

〒474-8503

愛知県大府市中央町五丁目70番地

TEL 0562 (47) 5000 (代表)

FAX 0562 (46) 9030

URL <http://www.obu-cci.or.jp/>

E-mail [info@obu-cci.or.jp](mailto:info@obu-cci.or.jp)



大府商工会議所